



日本維新の会 衆議院議員

# 田沼たかし

千葉1区

稲毛区・美浜区・中央区



発行日：平成二十五年三月二十日

田沼新聞 46号

## 衆議院議員選挙で当選させて頂きました！

小選挙区では敗れましたが、比例代表(南関東)では、日本維新の会は民主党を大幅に超える得票をいただき、私は比例代表で当選させて頂くことが出来ました。

千葉1区は、維新(田沼・37歳)、自民(門山議員・48歳)、民主(田嶋議員・51歳)の3人も国会議員がいます。ぜひとも、政策の違いにご注目ください。

当	たじま要(民主)	76,914(33.2%)
比当	門山ひろあき(自民)	69,927(30.2%)
比当	田沼たかし(維新)	44,668(19.3%)
	西野もとき(みんな)	27,089(11.7%)
	寺尾さとし(共産)	13,102( 5.5%)

## 大阪の体罰自殺事件…教育委員会に問題あり！

大阪市立桜宮高校で、部活動の顧問から体罰を受け、高校生が自殺するという悲しい事件が発生しました。現場の教員に責任があるのはもちろんのこと、**教育委員会の対応にも大きな問題があります。**

この事件を受けて1月24日、衆議院文部科学委員会で緊急の審議が行われました。維新の会からは、中田宏議員が質問。私も文部科学委員会所属となりましたので、その質問作りに深く関わりました。

### 維新の会の質問

### 政府側の答弁

今回の体罰自殺事件の責任はどこにあるのか？  
顧問教員？校長？教育長？教育委員長？市長？

下村大臣:それぞれの立場に責任がある。(田沼:それでは最終責任者は誰なのでしょう？わかりにくいですね…)

教育行政の最高責任者である、教育委員会の形骸化の実例としてどんなものがあるか？

義家政務官:委員それぞれに専用の部屋、机なし。すさまじい量の書類が来るが、非常勤の委員では目を通すこともままならない。(田沼:問題の所在は把握しているのですね。ならば改善しましょう!)

教育委員会の形骸化のせいで生徒一人の命が失われた。制度の抜本的改革が必要ではないか？

下村大臣:来年の通常国会に、教育委員会制度の抜本的な見直し法案を提出する。(田沼:おお!期待します!)



今回の事件が起こる以前から、教育委員会は、顧問教員の体罰の事実を把握していました。しかし、対応が不十分で、最悪の結果に。問題の根本は、**教育委員会の事なかれ主義**。昨年発覚した、**滋賀県大津市のいじめ自殺事件でも同様**でした。

上の質問の通り、教育行政の最高責任者であるはずの教育委員会は機能不全に陥っています。これは全国どこでもほぼ同様。市長や知事が直接指示を出して学校現場を監督できればよいのですが、現在の制度ではそれもできない。その結果、誰もチェックができない構造になっています。

問題が起きても隠そうとする。問題が明らかになっても誰も責任をとらない。**教育委員会の無責任体質**については、これまでの事実をご覧いただければ明白と思います。私も市議会議員の頃から一貫してこの問題を追及してきました。現状の制度・組織のままでは、子供達の教育を安心して任せることはできません！

**日本維新の会は教育委員会制度の廃止を訴えています。**教育委員会制度は、GHQによって作られた戦後教育体制そのもの。「戦後レジームからの脱却」を掲げる安倍政権がまさに取り組みべきテーマであり、期待しています。旧自民党時代のような、官僚によって骨抜きされた改革に留まらぬよう、私もきちんとチェックしていきます！

**第1回国政報告会** とき：平成25年3月31日(日) 13:00~14:30  
場所：千葉市生涯学習センター 3階大研修室

市議時代から続けている報告会です。初めての方でも全く心配ご無用です。予約不要。途中入退室可。参加費無料。是非お越しください！

## 県国会議員団会議、発足！同志よ来たれ！

改革の同志である、千葉県内の維新の国会議員3人で、「千葉県国会議員団会議」を発足しました。会議では「同志を増やすために、今後の選挙をどう戦うか?」「県連組織をどう作るか?」などについて、話し合っています。

今年は、**千葉県知事選挙**(3月17日)に始まり、5月には**千葉市長選挙**(稲毛区では**市議会議員の補欠選挙**も…私が抜けた空席の補充です)、7月には**参議院議員選挙**もある、選挙決戦の年。2年後には統一地方選挙もあります。各局面で戦い、維新の輪を広げていきます。

同時に、維新の理念・政策や、日本の誇りある歴史を学ぶ勉強会を立ち上げます。千葉の維新運動の中心となり、**地方選等への挑戦者もこの中から輩出**していきたいと思えます。我こそは!という方は、事務所までご連絡ください!



左から、椎木保議員(千葉13区)、田沼(千葉1区)、西田讓議員(千葉9区)

## ネット選挙解禁！メルマガ登録ください！

今国会でネット選挙解禁が濃厚になりました。私は、Twitter、facebook、メルマガ、ブログなど様々な手段で情報発信を頻繁に行っています。

**メルマガ購読者大募集中!**事務所のアドレス([office@tanuma.info](mailto:office@tanuma.info))宛に**お名前**を書いて**空メール**してください! 携帯でも登録できます!



**office@tanuma.info**宛に  
**お名前**を書いて**空メール**してください!



### ○メルマガの内容例

- ・最近の活動報告
- ・国会速報
- ・政策のお訴え
- ・イベントのご案内
- ・読者限定の内緒話 等々...



こちらからも  
すぐ送れます!

### Twitterとfacebookは毎日更新!

活動の様子もリアルタイムでおわかり頂けます。やりとりも活発です。ぜひ、お気軽にフォローを!



(@tanumatakashi)



(田沼隆志)

### ●国会見学ツアー随時受付中!



国会議事堂や私の議員室の見学、国会内の食堂でのお食事など様々なプランを企画中です。もちろん、ご希望に応じた見学プランもご用意できます。団体でのお申し込みから少人数でのお申し込みまで、**幅広く承っております**。まずは事務所までご連絡ください!

### ●駅立ち続けてます!

30歳の時に政治を志して以来続けてきました、駅でのお訴え。**衆議院議員になっても継続しています**。すでに**920回**を超えました。これからも、「伝える政治」続けていきます!



## 田沼たかしのプロフィール

- 1975(昭和50)年12月26日生まれ 37歳 **千葉生まれ千葉育ち** 一児の父
- 園生幼稚園、小中台南小、小中台中、千葉東高校、東京大学経済学部卒
- 外資系経営コンサルティング会社・アクセンチュアにて大企業や官公庁の改革プロジェクトを手掛ける。
- 30歳のときに政治を志し、街頭活動を開始。アクセンチュアを退社。

きっかけは、**鹿児島県の知覧にある特攻隊記念館を訪れたこと**。特攻隊の実物の遺書に魂を打ち抜かれ、多くの先人の犠牲の上に成り立つこの国を先人に恥ずかしくない、**誇り高き日本**にすることを決意。全くのゼロから政治の世界に飛び込む。

- 2007年、志だけで、千葉県議選に出馬。無所属の新人として善戦するも、惜敗。
- 落選中は、日本教育再生機構理事長室室長として、教育再生に従事。
- 2009年(補選)、2011年、千葉市議(稲毛区選出)2期連続トップ当選。
- 政治活動を始めて6年、**一貫して保守系無所属から、維新に参加**。維新政治塾1期生。
- 2012年、**衆議院議員選挙にて初当選**。
- 趣味は合唱。現在、「合唱団からたち」団長。



お気軽に  
ご連絡  
ください!

千葉事務所 **稲毛区小仲台4-14-8**  
TEL 043-253-9610(必ずお返事します)  
FAX 043-253-7255  
国会事務所 **衆議院第2議員会館416号室**

Mail [office@tanuma.info](mailto:office@tanuma.info)  
HP <http://tanuma.info>  
Blog <http://ameblo.jp/tanuma>  
Twitter @tanumatakashi

